



報道関係者各位

2017年7月17日
国際協力機構（JICA）カンボジア事務所

＝プレスリリース＝

カンボジアの機関が南スーダンの復興の取り組みに協力 - カンボジアの上水セクターにおける南南協力 -

7月10日から、カンボジアのプノンペン水道公社（PPWSA）は、南スーダンから研修員を受け入れました。

PPWSA は、カンボジアの首都プノンペンの水道事業を一手に引き受ける公的機関です。日本は、ほかの援助機関とともに 1970 年代からの内戦により破壊されたプノンペン市の上水道施設を復興するため、PPWSA に対し様々な支援を行ってきました。今では、「プノンペンの奇跡」と言われるまでプノンペンの上水道事業の運営・経営は高い効率性を誇るものになっています。

南スーダンは 2011 年に独立を果たした国ですが、未だ水道事業の開発と運営は脆弱な状況にあり、南スーダン都市水道公社（SSUWC）による水道事業の適正化のため施設の新規開発や管理システムの確立が急務となっています。



日本とフランスの協調融資で作った
ニロート浄水場の見学の様子

今回の研修では、7月10日～14日まで南スーダンよりソフィア・パル・ガイ・ラーム水資源・灌漑省大臣等 6 名が訪問し、PPWSA の水道事業の運営管理や改革の歴史を学ぶものとなりました。

<プレスリリース問い合わせ先>

JICA カンボジア事務所 広報班 戸倉、青木

Emai : Tokura.Yuko@jica.go.jp Aoki-Yukiko@jica.go.jp / Tel : +855-(0)-23-211-673

所在地 : 6th, 7th, 8th Floors, Building #61-64, Preah Norodom Blvd, Phnom Penh, Cambodia